

# 「担い手直送規格農薬」の 取り組みについて

生産資材部(肥料資材課)



料理監修/高橋ヒサ子  
管理栄養士・いわて糖尿病療養指導士

レッツトライ  
クッキング!



Let's try <sup>orders</sup> 2   
cooking

## 味付きほうれん草の “三色丼”

### ♥材料(2人分)

- 豚挽き肉…100g
- A(酒、みりん、醤油…各大さじ1)
- 卵…2個
- B(酒…大さじ1、塩…小さじ1/3、みりん…大さじ1、白だし…少々)
- ほうれん草…150g
- C(めんつゆ…小さじ1、黒すりごま…小さじ2)
- 甘酢しょうが…適量

### ♥作り方

- ①豚挽き肉はAで煮る。
- ②卵はBを入れ、炒り卵を作る。
- ③ほうれん草は茹でて、Cで和える。
- ④器にご飯を盛り、①②③を盛ったら甘酢しょうがを添える。

純情産地発 秋田産地発クラーラ KLARA vol.838 5  
クラーラ 2019

タイトルのKlara(クラーラ)は、宮沢賢治の手帳に記されている言葉で、エスペラント語で「晴」「暖かい」を意味します。全農の未来がそして世の中の全てが、明るく晴れやかにという願いが込められています。



### contents

Let's try cooking .....	02	営農支援レポート .....	07
特集		のん活動記 .....	08
「担い手直送規格農薬」の取り組みについて .....	03	純情人 新入職員編 .....	09
みんなの分教場 .....	06	ニュースワイドアングル .....	10

【水稲育苗箱処理剤】

アプライフェルテラ粒	200kg (20ha用)
Dr.オリゼプリンススピノ粒6	20kg×2 (4ha用)
Dr.オリゼバディート粒	20kg×2 (4ha用)
ファーストオリゼバディート粒	20kg×2 (4ha用)
ツインキック箱粒剤	20kg×2 (4ha用)
プリンス粒剤	20kg×2 (4ha用)
ツインターボ箱粒剤08	20kg×2 (4ha用)
ルーチンアドスピノ箱粒剤	20kg×2 (4ha用)

【水稲中期中期一発除草剤】

デルタアタック1和粒剤	20kg×2 (4ha用)
デルタアタックジャンボ	4kg×4 (4ha用)
パッチリLX1和粒剤	20kg×2 (4ha用)
パッチリLXジャンボ	4kg×4 (4ha用)
クサカリテイオー1キロ粒剤75	4kg×10 (4ha用)
ナギナタ豆つぶ250	2.5kg×4 (4ha用)
コメット1キロ粒剤	10kg×3 (3ha用)
コメット顆粒	80g×50 (4ha用)
エーワン1キロ粒剤	20kg×2 (4ha用)
ガンガン1キロ粒剤	(10kg×2)×2 (4ha用)
ガンガン豆つぶ250	2.5kg×4 (4ha用)
ウィナー1キロ粒剤75	20kg×2 (4ha用)
カチボシ1キロ粒剤75	20kg×2 (4ha用)
シリウスエグザ1キロ粒剤	10kg×3 (3ha用)
アッパレZ1キロ粒剤	20kg×2 (4ha用)
アッパレZジャンボ	4kg×4 (4ha用)
ベンケイ1キロ粒剤	(10kg×2)×2 (4ha用)
ベンケイ豆つぶ250	2.5kg×4 (4ha用)
トップガンGT1キロ粒剤75	(10kg×2)×2 (4ha用)
トップガン250G	2.5kg×4 (4ha用)
ジェイフレンドジャンボ	4kg×4 (4ha用)
キマリテ1キロ粒剤	20kg×2 (4ha用)

【水稲中期中期除草剤】

ワイドショット1キロ粒剤	20kg×2 (4ha用)
--------------	---------------

【水稲中後期除草剤】

バイゴールSM1キロ粒剤	20kg×2 (4ha用)
--------------	---------------



**3. 岩手県内での取り組みについて**

(1) ラインナップの強化について  
平成29年産用の取扱品目については水稲育苗箱処理剤2品目、水稲中期中期一発除草剤9品目でしたが、現在では水稲育苗箱処理剤8品目、水稲中期中期一発除草剤15品目、水稲中後期除草剤1品目とラインナップを増やしています。また、散布の労力軽減が図れるジャンボ剤、豆つぶ剤、顆粒剤が登場しています。

(2) 出荷実績について  
初年度、平成29年の担い手直送規格農薬は水田

面積ベースで659 haの取扱いでしたが、今年度4月時点での取扱いは4,218 haの利用実績となっています。

(3) 講習会の開催について  
担い手直送規格農薬の薬剤をはじめご使用になる農家組合員向けに、薬剤の特長や上手な使い方についてご紹介する講習会を開催しています。

<担い手直送規格の拡大推移> (H31.4月時点)

担い手直送規格	H31年	H30年	H29年
品目数(品目・剤型)	32	24	18
使用面積 (ha)	4,218	4,800	659

**4. おわりに**

引続き生産資材コスト低減の取り組みとして、農業事業では今回ご紹介した「担い手直送規格農薬」の品目の拡大をおこなっていくほか、肥料事業ではBB大規模農家対策の利用をすすめ、生産者がコスト低減を実感できる取り組みを行います。今後も、農家組合員に更に親しまれる取り組みとなるようJAと一体となった推進を強化してまいります。

今後とも農家組合員・JAのご要望に応じて、同様の講習会を開催する予定です。



**1. はじめに**

本会では農業生産に係るトータルコスト低減に向けた機能強化をより進めるために、今年度より「生産資材部」を設置しました。購買事業の主力品目である肥料・農薬・農業機械の取扱業務を集約し、JAの「農家対応」や「人材育成」等の支援を品目横断的に実践することで、系統購買事業の強化をはかります。

その一環として「担い手直送規格農薬」の更なる普及・拡充を進めています。今回は、改めてその特徴や岩手県内での利用実績についてご紹介いたします。

**2. 担い手直送規格農薬とは**

3年前より農家の生産資材コスト低減を目指し、大型規格よりも更に大きな「担い手直送規格農薬」の販売を開始しました。「担い手直送規格農薬」はスケールメリットに加え、「完全受注生産」、「メーカーからの直接配送」など徹底した物流コストの削減により、大幅な価格引き下げを可能にしました。

「担い手直送規格」は同一農薬の通常規格（水稲除草剤1キロ粒剤↓1kg袋、水稲育苗箱処理剤↓1kg袋）と比較し約2割〜3割のコスト低減効果が期待できます。「担い手直送規格農薬」には統一ロゴである「メガ得」マークをつけています。



※全農HPから引用



担い手直送規格統一ロゴ「メガ得」マーク

**注意**

※小分けでの販売はできません。  
※完全受注生産のため、返品できません。  
※JAの専用注文書による期間限定の受注・配送となります。

# 農家手取り最大化プロジェクト」の 新たな実践メニュー



営農支援部 営農技術課  
技術主管  
小菅 裕明

「農家手取り最大化プロジェクト」は、今年度から新たに県内全てのJAにモデル経営体を設けた水平展開を行います。その中で、過去3か年JA新いわて・JAいわて中央管内で取り組んだ11モデル経営体の実証結果とともに、新たな実践メニューも加えた取り組みが行われます。本号は、新たな実践メニューであるICT(情報通信技術)を活用した「JA全農営農管理システム Z-GIS」を紹介いたします。

## ◇モデル経営体への実践メニュー

今年度新たにモデル経営体となった9戸は、全て農事組合法人・株式会社(名称等詳細省略)であり、経営規模は全て概ね30ha以上で、うち2戸は100ha以上です。また、その管理する圃場数は数百筆から、千筆を超える経営体もあり、その大部分は白地図に手作業で管理履歴等を記載して管理している状況です。

本会ではモデル経営体に対して、圃場作業の効率化や経営規模の拡大などの支援にも繋がるように、「JA全農営農管理システム Z-GIS」の導入を実践メニューとして位置づけ、その本格導入に向けて、不慣れな方にも理解していただけるよう実践にも努めています。

## ◇クラウド型営農システム

「Z-GIS」(H30・4サービス提供を開始)は、本会サーバーと経営体が所有するPC端末のインターネットを通じ、サービスを提供する形態(クラウド)です。具体的には、圃場の位置(地図)情報と必要な管理項目等をExcelデータで入力・管理します。また、現場からもスマートフォンやタブレット等で確認入力が可能で、利用料金は、経営規模(登録する圃場筆数)に応じた定額制となっており、初期費用はかかりません。

- ◇活用例
- 作業内容を記した地図の作成・変更が可能  
です。(最大A0サイズまでを分割印刷)
  - 作業内容をスマートフォン・タブレットで確認でき、効率的な圃場管理を可能にします。
  - 栽培履歴管理(作業日・品種・収量他)、圃場台帳のシステム登録ができます。
  - 圃場の特性(排水性・地力ムラ他)や作業リスク(進入路の状況他)の情報を共有します。
  - 収量の良し悪しに応じた管理・改善法の情報共有も可能です。

# Z-GIS

JA全農 営農管理システム

エクセルとの連携で圃場管理を効率化するクラウド型の営農管理システム

- 特長
- ① 圃場の位置情報(座標データ)にリンクし、圃場ごとの作付計画や作業内容などをエクセル(Excel)のワークシートに入力記録ができます。
  - ② 記録した情報を地図上に視覚的にわかりやすく「見える化」します。
  - ③ データをクラウド上に保管し、複数名で情報を共有できます。
  - ④ 高精度な航空写真を使用し圃場が見やすい設計です。

活用 これまで白地図(圃場)に手書きで記載していた農地情報や作付、施肥計画などを電子化することで、時間と労力を効率化できます。



無料のお試しが1か月間

問い合わせ・確認は次のとおり

● JA全農いわて  
営農支援部 営農支援課  
TEL.019-601-2916

● HP(JA全農  
スマート農業推進室)  
<https://z-gis.net/99/>



# TRY! 営農支援 レポート

生産者と共に奮闘する  
営農支援部の活動をレポート

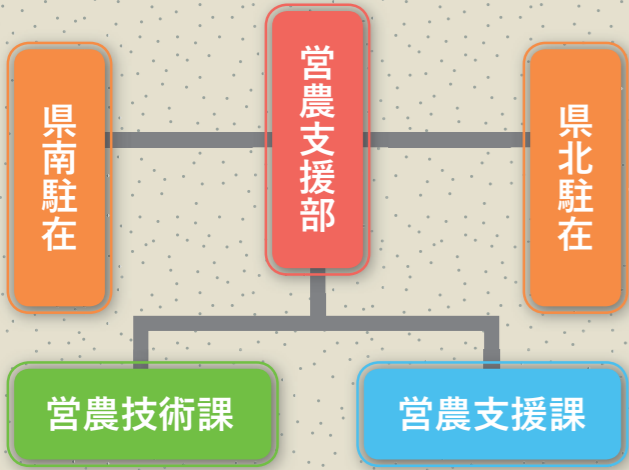


## 営農支援部が

## 仲間入り!

JA全農いわてでは、第45回JA岩手県大会決議にもとづく『「農家組合員の所得増大と農業生産の拡大」へのさらなる挑戦』に向けた最重点施策の実践を目的として、平成31年度4月より、「営農支援部」を新たに設置しました。

### 営農支援部機能



1. 関係機関と一体となった総合的な営農支援の実践

JAが取り組む自己改革・経営基盤強化に向けた取り組みをサポートするための総合窓口機能・大型生産者対応を担います。また、担い手経営体の所得増大・生産基盤確立の取り組みについて、技術的な視点からの支援を強化してまいります。

2. 農家手取り最大化実践メニューの拡充および県内水平展開の実践

地域の実態を踏まえた生産振興・労働力の確保・反収向上による手取り増大・JA経済事業の利用拡大等、JA個別に作成した「営農支援メニュー」を関係機関と一体となって取り組みます。

3. GAPおよびスマート農業の普及推進

県内全JAにモデル経営体を設置し、確立された営農技術の提案・実証を行い、管内生産者への普及推進をはかります。また、県内に水平展開し農家所得増大に向けた支援を強化してまいります。

(1) GAP

国際水準GAP認証取得支援と県版GAPの普及推進を強化してまいります。

(2) スマート農業

スマート農業は近年、生産現場での省力化・低コスト化への貢献が期待できると大

4. 食の安全・安心を担保する取り組みの継続

食の安全・安心を担保する各種分析検査(残留農薬・放射性物質、DNAなど)を実施し、土壌分析結果に基づいた施肥指導を行います。

今後更に、多様化する組合員および会員JAからの要望に対応するため、JAの経営基盤強化や農家組合員の所得増大に向けて取り組んでまいります。

### 連絡先

#### 営農支援部

岩手県紫波郡矢巾町  
流通センター南2丁目5番2号

営農支援課

TEL(019)601-2916

営農技術課

TEL(019)638-6982

#### 県北駐在

岩手県岩手郡岩手町大字五日市12-60-2  
TEL(0195)62-3631

#### 県南駐在

岩手県奥州市江刺田原字深沢5-60  
TEL(0197)28-3855

よろしく  
お願いします!

私たちが営農支援部です!

# JA全農いわての 純情人

じゅん じょう びと

## 新入職員編

入会后、約1か月間のJA研修を終え、それぞれの部署へ配属されました。今年度、この9人が新たに仲間入りです!!

- 1 出身地
- 2 趣味・特技
- 3 好きな言葉
- 4 入会前、感じていた“全農”のイメージは?
- 5 社会人としての意気込み

### 井上 恭之介

[営農支援部 営農技術課]

- 1 盛岡市
- 2 趣味:将棋、ゲーム、映画・海外ドラマ鑑賞、ランニング  
特技:料理(腕を磨くべく、気に入った料理本などを見て勉強しています)
- 3 「お茶」  
お茶しようと言われるだけで元気がです。
- 4 入会前は全農に対して、「農業資材の流通や営農支援を主に行っている組織」というイメージを持っていました。また、卓球のスポンサーとしてテレビでよく見かけるとい印象も持ってました。
- 5 知識を蓄えるだけでなく、それを活かして結果を残せる職員となれるように励んでいます。



### 山上 大夢

[畜産酪農部 畜産統括課]

- 1 盛岡市
- 2 野球
- 3 「努力は嘘をつかない」  
漫画『ダイヤのA』の好きなキャラクター、結城の言葉だからです。
- 4 消費者と生産者をつなぐ仕事というイメージを持っていました。
- 5 失敗することもあると思いますが、精一杯頑張ります。



### 奥平 真生

[畜産酪農部 酪農課]

- 1 雫石町
- 2 趣味:走る、旅行、毎朝牛乳を飲むこと  
特技:書道
- 3 「time waits for no one」  
何も後悔しないように生きようと思える言葉だからです。
- 4 経営理念の通り、生産者と消費者を繋ぐ架け橋になっているというイメージが強かったです。また、日本の農業を支える重要な役割を担っている組織だと思っていました。
- 5 まだ社会人として未熟なもので、情報収集をして知識をつける等、日々精一杯業務に励みたいと思います。よろしくお祈りします。



### 毛塚 雅人

[管理部 総合企画課]

- 1 花巻市
- 2 スノーボード
- 3 「謙虚」  
常に向上心を持っていたいからです。
- 4 農業を通して、岩手の地域社会を盛り上げている組織だと感じていました。
- 5 新人らしく、元気に頑張りたいと思います。よろしくお祈り致します。



### 皆川 宇希

[畜産酪農部 畜産販売課]

- 1 一関市 花巻町
- 2 剣道
- 3 「努力」  
自分に足りないものだからです。
- 4 農業の商社で、主に生産者から出荷して頂いた農産物を消費者に販売しているイメージを持っていました。
- 5 初心を忘れずに頑張ります。



### 倉成 孝人

[畜産酪農部 和牛登録室]

- 1 奥州市
- 2 趣味:スポーツ観戦(特に野球が好き)  
特技:バドミントン(小学4年生から大学4年生までやりました)
- 3 「当たり前のことをバカにせず、ちゃんとやる」  
高校時代の恩師の言葉。当たり前のことを継続することは、思っている以上に難しいからです。
- 4 入会前のイメージは、背広を着てずっとデスクワークをしているイメージが強かったです。しかし、入会して4月10日(水)までの体験で、現場での作業も多しと感じました。
- 5 全農グループの経営理念である「生産者と消費者を安心して結ぶ架け橋」になるように、頑張ります。



### 千葉 健太

[生産資材部 肥料資材課]

- 1 盛岡市
- 2 野球・サッカー観戦
- 3 「恥をかかずに強くなれると思うな」  
人間はどうしても失敗してしまいますが、この言葉は失敗に直面した時に前向きにしてくれるからです。
- 4 本会は、協同組合で利益追求を第1の目標とせず、組合員の暮らしを豊かにすることを目標に取り組んでいると感じました。また、農業に関わる幅広い分野で事業を行っていることや、日本のみならず世界規模でも事業展開を行っていることがイメージとして残っています。
- 5 社会人として、「同じ失敗を繰り返さないこと」「悩みを1人で抱えないこと」「分からないことは質問すること」が特に重要だと思うので、これらを心掛けたいと思います。



### 杉浦 紀穂

[園芸部 生産販売課]

- 1 紫波町
- 2 歌を聞くこと、絵を描くこと、サボテン観察
- 3 「克己心」  
私は流されやすいので、1番の敵は自分自身、常に己に打ち克つ心を持って頑張ります。
- 4 入会前の全農は、いつの間にか側にいる存在でした。肥料袋に全農、子牛市場にも全農、お茶にも全農と至る所に全農関わっていることに気がつきました。
- 5 新人の特権である、「わからないことは何でも聞く」ということを実行し疑問を無くしていきたいです。多くの方々にご迷惑をおかけすると思いますが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願いいたします。



### 三浦 昇吾

[畜産酪農部 家畜市場課]

- 1 岩手町 沼宮内
- 2 身体を動かすこと、音楽鑑賞
- 3 「感謝」  
沢山のの人に感謝の気持ちを忘れず持つことは、社会人になっても大切なことだと思うからです。
- 4 「農家の方々を支える活動をする組織」というイメージを持っていました。
- 5 周囲の環境に慣れ、一つ一つしっかりと仕事を覚えていくところから頑張っていきます。よろしくお願いいたします。



お米をイメージした衣装で登場



久保会長(左)から委嘱状を受け取るのんさん



のんさん×JA新いわて女性部のコラボCM撮影も行われました

# のん 活動記

vol 6

## 「純情産地いわてのん宣伝本部長」認定式

平成31年4月2日(火)  
純情産地いわて宣伝本部長「のん」さん  
認定式・CM撮影

女優のんさんが、純情産地いわてのイメージアップと本県農畜産物の販売促進を強化していくため、「純情産地いわてのん宣伝本部長」に任命されました。のんさんは、4月2日(火)盛岡市内で開かれた認定式に、運営委員会 久保憲夫会長、JA新いわて女性部 高橋弘美会長、本会 畠山俊彰部長らとともに出席。久保会長からののんさんへ、委嘱状が手渡されました。

のんさんは、「私の身体は岩手の食材でできている」ということを伝えていきたいです。地元民のような意識を持って、『純情産地いわて』の魅力をもPRしていきたいです。」と意気込みました。

のんさんの、純情産地いわて宣伝本部長に任命されました。

長への任命は今回で3期目。昨年は「純情産地いわて30周年 躍進大会」や「純情産地いわて30周年CM」への出演、「純情産地いわて30周年感謝祭」へのコメント出演など、「純情産地いわて」を大いにPRする活動を行ってききました。今年も各品目ごとのポスターや、ローカル局でのテレビCM等への出演を予定しています。認定式後は早速、JA新いわて女性部の方々と共に、「ひつみつみ」「おにぎり」を作るCM撮影に挑みました。のんさんとJA新いわて女性部のコラボCMは、今年の7月から放送を予定しています。ぜひご覧ください。



## ●「純情産地いわて のん宣伝本部長」3期目就任!

平成31年4月2日(火)

### 「純情産地いわて のん宣伝本部長」認定式

JA全農いわては、純情産地いわてのイメージアップと本県農畜産物の販売促進を強化していくため、女優のんさんを「純情産地いわてのん宣伝本部長」に任命しました。

4月2日(火)盛岡市内で開いた認定式に、運営委員会 久保憲夫会長、JA新いわて女性部 高橋弘美会長、本会 畠山俊彰県本部長らが出席し、久保会長がのんさんへ委嘱状を手渡しました。

久保会長は「『純情産地いわてといえば、のんさん』という印象が浸透している。のんさんの力を借り、更なる純情産地いわてのPRに繋げていきたい」と今後の期待を語りました。のんさんとJA新いわて女性部のコラボCM撮影を控えた高橋会長は、「のんさんやJA新いわて女性部のメンバーとともに、岩手県産農畜産物の魅力を伝えていきたい」と話しました。

のんさんへの任命は2017年から始まり、今回で3期目。今後、純情産地いわてに関する各種イベントの参加、各品目ごとのポスターやテレビCM等への出演を予定しています。



久保会長(左から2番目)、高橋会長(左)、畠山本部長(右)とともに

## ●岩手県産米と「純情体操」をPR

平成31年3月30日(土)～31日(日)

### わんだふお〜パーク2019

JA全農いわては、3/30(土)～3/31(日)の2日間、岩手県産業文化センターアピオで開催された「わんだふお〜パーク2019」で、岩手県産米のPRを目的に、ブースを出展しました。

ブースでは、2018いわて純情むすめによる「あわせてポン」や輪投げ大会を行い、来場者へ「金色の風」「銀河のしずく」のバックごはんセットをプレゼントしました。「あわせてポン」とは、カードに書かれた岩手県産米品種の絵柄を、お客様といわて純情むすめの両者が一斉に出して合わせるゲームのこと。挑戦した子どもたちはカードが揃うと、県産米の名前を口にして喜びを見せていました。2日間とも行列ができるほど多くの方が来場し、用意していたバックごはんを全て提供することができました。

また、ステージでは「2018いわて純情むすめ」による『純情体操』を披露し、子どもたちを中心に、多くの観客者に県産農畜産物の魅力をPRすることができました。

2日間の来場者数は約25,863人。昨年より3,883名が多く来場し、大きな賑わいを見せました。



楽しみながら県産米の品種を覚えることができます



県産農畜産物の魅力が詰まった「純情体操」を披露

## ●目指せ販路拡大!6次産業化商品をPR

平成31年3月12日(火)、13日(水)

### 第13回JAグループ国産農畜産物商談会

JAグループは、東京国際フォーラムにて「第13回JAグループ国産農畜産物商談会」を開催しました。この商談会は国産農畜産物や加工品などの販売チャンネルの拡大を目的に、全国の出展者が商品を持ち寄り、今後の販売取引につなげる取り組みの1つとして実施しています。

岩手県からは、JAおおふなと管内の「ひころいちファーム」、JAいわて花巻管内の「宮守川上流生産組合」「早池峰フーズ」など、8ブースが出展。各バイヤーへ試食や美味しい料理方法の紹介を行うなど、積極的に自分たちの商品をPRしました。JAいわて平泉管内の「農事組合法人門崎ファーム」は出展者プレゼンテーションとして、「門崎めだか米(特別栽培米)」の紹介も行いました。

今回の商談会の来場者数(食品スーパー、生協、外食・中食、食品卸、食品メーカーなど)は2日間で5,034人。参加した出展者は、多くのバイヤーとの商談やアドバイスを活かして、今後も6次産業化商品をPRしてまいります。



試食・試飲を行い、味を知ってもらいます



バイヤーへ、その場で商品の説明をします

## ●留学生受入家庭へ支援米支援

平成31年3月27日(水)

### AFS留学生来所

JA全農いわては、社会貢献活動の一環として公益財団法人AFS日本協会を通じて、留学生のホストファミリーに対して県産ひとめぼれを提供しています。今年度、新たに1名の留学生が来日したということで、3月27日(水)に留学生が来所していただきました。

来所した留学生は、平成31年3月に来日したばかりのレオナさん(オーストリア出身)。

レオナさんは八幡平市内のホストファミリーのもとで暮らし、高校に通学中です。「朝ごはんには必ずお米を食べている」と笑顔で語り、岩手での生活に期待を寄せました。

今後もJA全農いわてでは、留学生に支援米を提供し、日本での生活をサポートしてまいります。



留学生のレオナさん(右から2番目)



編集  
後記

あっという間に4月が終わってしまいました。5月は田植えの時期ですので、その様子を来月号でお伝えできたらと思います。お楽しみに!(井戸川)

先月発行しました「クラーラ」4月号に誤りがありました。裏表紙「平成31年度 県本部部署連絡先一覧」(誤)遠野農機センター 遠野市松崎町白石25-24-1 (正)遠野農機センター 遠野市松崎町白石25-24-1 読者の皆様ならびに関係各位にご迷惑をおかけしましたこととお詫びするとともに、ここに訂正させていただきます。

純情産地 いわて since 1949

# 2019 いわて純情むすめ募集

IWATE JUNJO-MUSUME AUDITION



photo: 2018いわて純情むすめ

「純情産地いわて」を全国に伝えてみませんか？

## 2019いわて純情むすめ募集要項

- 応募資格
  - ①2019年7月1日現在で、満18歳以上25歳以下の健康で明るい未婚女性。
  - ※但し、高校生は除く。※未成年者は保護者の同意を必要とします。
  - ②若手農住居者で、自薦他薦は問いません。
  - ③業務委託する1年間を通して、県内外で開催するイベント・販売促進活動・メディア出演・テレビ番組出演等各種行事のほか、研修等に随日関わらず参加・協力できる方。
  - ④最終選考および事前研修、認定式へ参加できる方。
- 応募方法
  - 市販の履歴書用紙か、JA全農いわてホームページ内の応募フォームからご応募できます。
  - 必要事項①身長 ②志望の動機 ③趣味・特技 ④今まで行ったクラブ活動 ⑤自己PR ⑥いわて純情むすめや若手農産農畜産物へのイメージ、いわて純情むすめになって行てみたい事 ⑦応募を知った広告媒体を必ずご記入の上、3か月以内に撮影した鮮明で加工されていないカラー写真「正面向き」の全身写真・顔写真（顔のはっきり分かるもの、サービス判）それぞれ1枚ずつを添付し、郵送またはご持参ください。
  - 応募書類・データは原則として返却いたしませんので、予めご了承ください。
  - ※お持ち帰り個人情報は厳密に管理し、意図的以外に使用いたしません。審査以外に開示することはございません。採用者以外の方の履歴書については個人情報保護法における個人情報データベース等へ登録してはなりません。
- 応募締切 / 2019年5月31日（金）消印有効
- 募集人員 / 5名（予定）
- 審査方法
  - ①第1次選考 書類審査により20名程度を選考。結果は書面にて通知いたします。
  - ②最終選考 面接審査（私服着用）により選考。2019年6月12日（水）（予定）
  - ③事前研修 2019年6月20日（木）21日（金）（予定）
  - ④認定式 2019年6月26日（水）（予定）
  - ※原則、上記日程に参加できる方
- 賞品
  - ①第1次選考通過者（最終選考出席者） / いわて純情ギフト
  - ②採用決定者 / 正賞 認定証（記念品）
  - 副賞 国内外共通旅行券（10万円相当）・いわて純情ギフト
- 活動期間
  - 2019年6月（準備期間） 2019年7月1日～2020年6月末日
- 当日
  - 当会規定に基づき、業務の都合で当日および交通費・宿泊費を支払います。

## 2018 いわて純情むすめ 主な活動実績

第4回八幡平畜産共進会【八幡平市】	7/6	一農ふるさと祭「冬の宴」【一関市】	11/8
JAおふなと「野菜出荷式」【陸奥高田市】	7/12	第2回「いわて牛乳産地振興共進会」【東京】	11/12.13
若手農産物販売会【茨城県】	7/29.30	第1回「いわて産物 インターネット」	11/23-26
一農ふるさと祭「夏の祭典」【一関市】	8/2	あひろイノベーション 産物販売会【盛岡市】	11/23
第47回岩手県中継放送【八幡平市】	8/10	「冬のふるさと」販売促進フェア【盛岡市】	12/15.16
JAいわてグループPresents 「いわて純情むすめ」【盛岡市】	8/11	新米発表イベント【北上市】	12/15.16
第1回JA新いわて農中農産物【一戸町】	9/4	「冬のふるさと」販売促進フェア【東京】	12/21.22
若手農産物販売会【茨城県】	9/9	JAグループ産物販売会【東京】	3/12.13
第47回岩手県中継放送【盛岡市】	9/10.11	「あひろイノベーション」【盛岡市】	3/30.31
ミルクフェア2018いわて【盛岡市】	9/15.16		
若手農産物販売会【茨城県】	9/16.17		
平成30年度 秋・わがやアワード 大賞【茨城】	9/20		
2018いわて秋のおふなとフェア【盛岡市】	9/29.30		
盛岡市産物まつり【盛岡市】	10/9		
JAグループいわて産物ネットショップ【北上市】	10/10.11		
JAいわて中央「食と農のまつり」【盛岡市】	10/13.14		
「金色の風」銀葉のしずく、新米試食会【一関市】	10/14		
いわて純情（JA）コンテスト審査員会【盛岡市】	10/20.21		
JA若手ふるさと「はまなつ大収穫祭2018」【盛岡市】	10/21		
一関地方産物まつり 産物まつり【一関市】	10/21		
第5回いわて産物産物まつり【平泉市】	11/4		
一農ふるさと祭「夏の祭典」【一関市】	11/7		
JAいわて平泉産物まつり【一関市】	11/5		

応募先 〒020-8605 盛岡市大通一丁目2番1号 サンビル4F JA全農いわて総合企画課「2019いわて純情むすめ」募集係

応募フォーム <https://www.junjo.jp/> JA全農いわて

活動の様子はこちらから **いわて純情むすめFacebook**

①Facebookの検索窓で「いわて純情むすめ」を検索 ②右記より「いわて純情むすめ」Facebook



JA全農いわて お問い合わせ先 〒020-8605 盛岡市大通一丁目2番1号サンビル4F JA全農いわて 管理部 総合企画課「2019いわて純情むすめ」募集係 TEL.019-626-8615 受付時間 9:00～17:00まで（土・日・祝日は除く）



私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

私たち全農グループは、生産者と消費者を安心で結ぶ懸け橋になります。

